令和５年度

横浜市立市場小学校

学校説明会

本日の内容

- １　学校教育目標
- ２　中期学校経営方針
- ３　学力向上アクションプラン
- ４　体育・健康プラン
- ５　豊かな心の育成推進プラン
- ６　特別支援教育について

Ⅰ　学校教育目標

「まちで輝く市場の子」

命を大切にし、人には思いやりの気持ちをもち、集団の中で自分を創り出せる子どもを育てます

市場のまちの
おすすめポイントを紹介しよう

市中生　あいさつ運動

２　中期学校経営方針

小中一貫ブロックでの取組み

- 独自教科：鶴見ふるさと科（仮称）

教育課程全体で育成を目指す資質・能力

集団の中で自分を創り出す力

異学年交流「けやボンタイム」

1年生をむかえる会

1、4、6年生
2、3、5年生
「よろしくね集会」

あゆみについて

- 令和5年度より、あゆみの形式が一部変わります。

- お子さんの学習や生活の様子をお伝えする「所見」は、年間1回　後期にお伝えします。

3　学力向上アクションプラン

中期取組目標

中期取組目標

○　子ども一人ひとりを大切にしながら、自己有用感に基づく自己肯定感や自尊感情を育て、まちとともに歩む学校にします。

・学ぶことや学び合うことの楽しさを実感できる授業づくりを推進し、基礎力を身に付け、自ら学ぶ意欲を育てる。

・一人ひとりが自己有用感をもち、承認欲求や帰属欲求を充足する学校生活が送れるようにする。

・健康な心身をつくるための生活習慣が形成できるようにする。

・「人」とのつながりを意識し、地域行事やまちの人とのかかわりの中で豊かな体験を味わい、まちを愛する心を育てる。

・併設４年目の「けやき分校」とのつなぎを意識して、児童増加に対応した大胆かつきめ細やかな学校運営を行う。

具体的取組

学力向上に向けた具体的な取組

①全学級で「市場スタンダード」を学びの基礎とした指導を行い、生活や学びの基礎・基本の定着を目指す。

②横浜が大切にする「三つのつながり」を意識し、日々の学びの姿「じっくり考え　高め合い　次につなげる確かな学び」の実現に向けた授業を展開する。

③校内重点研究では集団の主体性を育てる指導の工夫「まちでかがやく市場の子」の具体化という研究テーマを設定し、総合的な学習の時間を中心として他教科領域においても主体的な活動の充実を目指す。

令和4年度　横浜市学力・学習状況調査等からの実態

令和4年度　学力

令和4年度　小学６年 学習意識

国語科　学力層

---------- 以下は 市場小学校 の結果 ----------

	学力層Ａ	学力層Ｂ	学力層Ｃ	学力層Ｄ
4年度 6年生	42	24	20	15
3年度 6年生	29	25	33	13

算数科　学力層

---------- 以下は 市場小学校 の結果 ----------

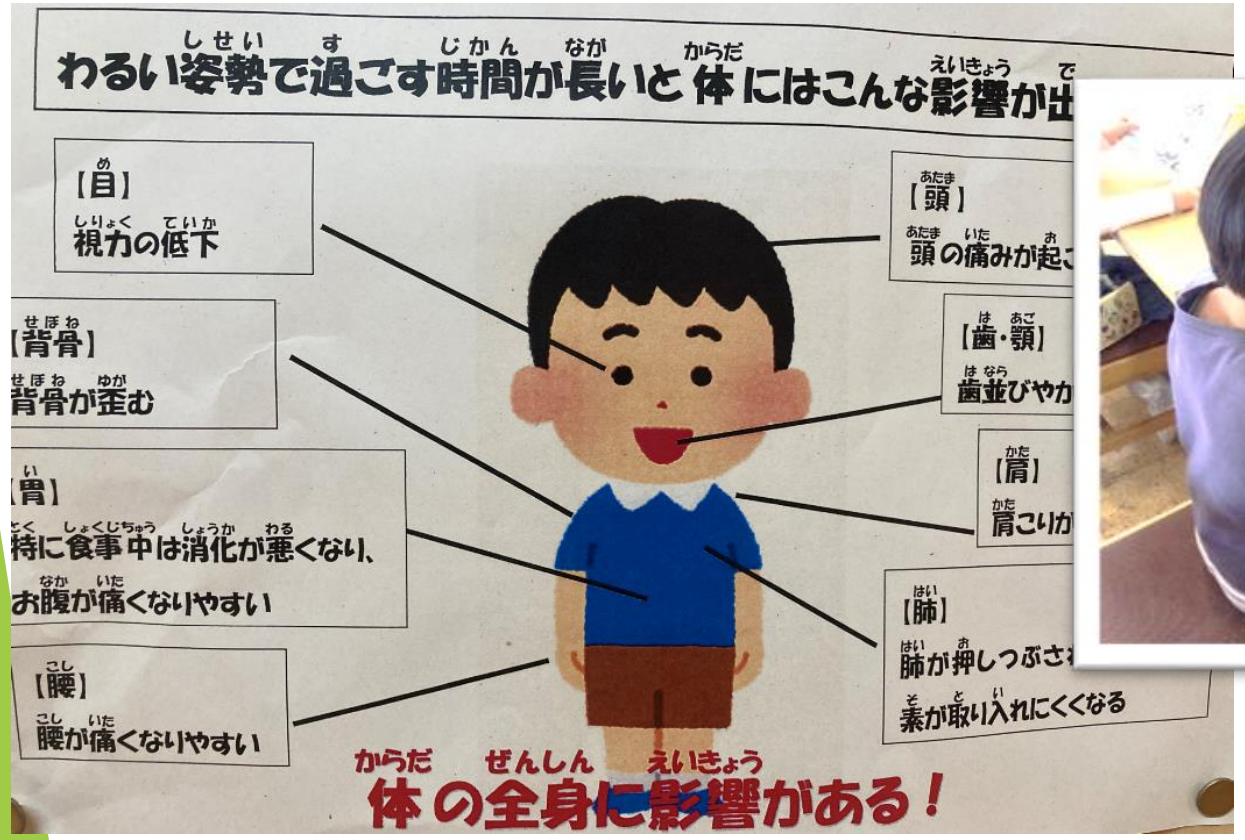
	学力層Ａ	学力層Ｂ	学力層Ｃ	学力層Ｄ
4年度 6年生	31	35	16	18
3年度 6年生	25	24	32	19

	育成を目指す具体化した	具　体　的　取　組
5年	◆他者を理解する態度 ◆伝え合うことで自分の考えを深化させる力	○「聴き方」の指導に力を入れ、相手意識や他者意識、自分以外のことを自分ごとに捉える姿勢を身に付けさせる。 ○各教科の授業をはじめ学校生活全般で対話の場面を多く設定し、一人一人が必要感をもって考え、自分の言葉で意見を出し合えるよう、共に問いを作ったり発問を工夫したりする。 ○自己決定の場を意図的に設定し、最後まで粘り強く取り組めるよう支援するとともに努力や成果を適切に価値付けすることで、自信と次の自発的な行動が生まれるようにする。 ○自分自身のよさ、友達のよさを理解し、違いを生かしながら目的に向かって協働的に活動する場面を設定し、その価値を感じることができるよう支援する。
6年	◆自分でできることを見つけ、進んで行動する態度 ◆協働的に行動する姿勢	○自己決定の場を意図的に設定し、最後まで粘り強く取り組めるよう支援するとともに努力や成果を適切に価値付けすることで、自信と次の自発的な行動が生まれるようにする。 ○自分の思いや考えをもち、話せるようにするために、題材についての丁寧な理解をはかるとともに、授業内で教師や友達と話し合う場を多く設け、主体的な活動になるようにする。 ○考えを深めるために、課題設定や発問を工夫し、事象の背景に目を向けさせたり心情を想像させたりして、表面的な理解や調べで終わらせないように意識する。 ○好奇心が高く、興味関心を示せる一方で、アウトプットが弱い実態があるので、基礎基本が定着するように繰り返し取り組む場を設定する。
個別支援学級	◆好奇心 ◆基本的な生活習慣 ◆自己肯定感（自信）・成長を実感する力	○学習の中に様々な体験ができる（発達段階に応じた）場を設定し、興味関心の幅を広げられるようにする。 ○日々のあいさつ、身支度、着替え、手洗いなどの指導を徹底していく。 ○個別の学習指導計画に基づいた個に応じた指導を進める。 ○役割や活動を明確に示し、一人一人のめあてを決め、振り返りの場面や環境を作る。

４　体育・健康プラン
２月　長縄集会

３分間
８の字跳び

学校保健委員会
「よい姿勢は、グー・ピタ・ピン！」



5　豊かな心の育成プラン

中期学校経営方針「豊かな心」達成目標 学校教育活動すべてを通して、一人ひとりが自分をかけがえのない存在として思えるようになるとともに、他の人もかけがえのない存在として、尊重できる子を育てています。

【児童（生徒）の実態】

〇**自己有用感**の希薄化。
〇**子どもとの向き合い方**に課題がある家庭の増加。
〇**規範意識や実践的態度**に結び付けるために。

【指導の目標・方針】

〇**道徳教育**の充実。
〇**コミュニケーション力**や豊かな**人権意識。**
〇基本的**生活習慣と学習習慣。**
〇**規範意識**や**協力性、自立性、思いやり**の心。
〇**市場スタンダードをもとに**子どもたちの指導。

指針１　「道徳科」の充実

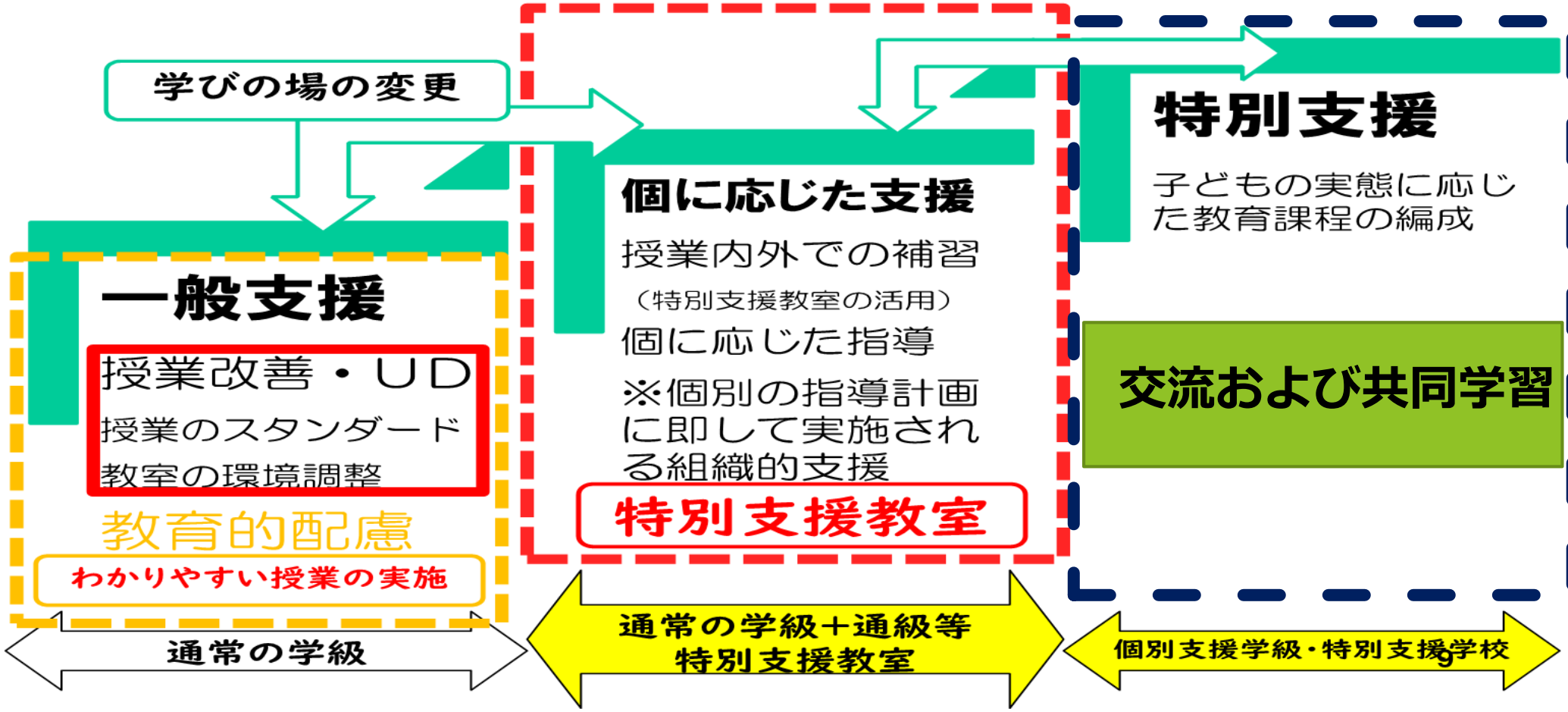
指針２　「体験活動」の充実

指針３　「確かな人権感覚・意識」の育成

指針４　「豊かな感性や情操」の育成

6 特別支援教育について

特別支援教育の３段階の支援



交流および共同学習

- ○校内での一般学級と個別支援学級間の交流
- ・生活交流：同学年の学級との朝の会や学年集会などでの交流
- ・教科交流：同学年との教科学習での交流
- ・行事交流：同学年や学校全体の行事、
- 及び区内や市内の合同行事での交流
- ・日常交流：登下校や休み時間など、学校生活全般での交流
- ○他校の個別支援学級間の交流

ご清聴いただき

ありがとうございました